

がくどう
「**峯堂ブックオブザイヤー2022**」の発表について

— 激動の世界情勢と向き合う一助となる、今年の書籍(計8部門22冊)が決定 —

一般財団法人尾崎行雄記念財団(所在地:東京都千代田区永田町1丁目8番地1号)はこのたび、「峯堂ブックオブザイヤー2022」を下記のとおり選定しましたのでお知らせいたします。

当財団役員ならびに研究員、峯堂塾運営委員が中心となって選考に当たり、2022年を代表するにふさわしい政治関連書籍(部門別大賞19席、相馬雪香特別賞3席)が選出されました。(部門毎50音順)

【部門別大賞】

- | | |
|---------------|---|
| 総合部門 | ・日本の総理大臣大全(八幡和郎、プレジデント社) |
| 国政部門 | ・異論正論(石破茂、新潮新書)
・大平正芳とその政治 再論(大平正芳記念財団、PHP エディターズ・グループ)
・日本沈没を食い止める!(音喜多駿/永江一石、リチェンジ)
・知らないと後悔する 日本が侵攻される日(佐藤正久、幻冬舎新書)
・日本に20代国会議員がいなくなる日(馬場ゆうき、国政情報センター) |
| 地方・自治体部門 | ・「想定外」をやっつけろ!(江川紹子、時事通信社)
・不況に強いビジネスは北海道の「小売」に学べ(白鳥和生、プレジデント社)
・15歳からの社会保障(横山北斗、日本評論社) |
| 選挙部門 | ・自民党の女性認識「イエ中心主義」の政治指向(安藤優子、明石書店)
・[増補改訂版]フルカラー図解 地方選挙 必勝の手引(松田馨、選挙の友出版) |
| 演説部門 | ・最強リーダーの「話す力」(矢野香、ディスカヴァー・トゥエンティワン)
・アンゲラ・メルケル演説選集 私の国とはつまり何なのか
(藤田香織訳/木戸衛一解説、創元社) |
| メディア部門 | ・メディアが報じない戦争のリアル(小川和久、SB 新書)
・“安倍後”を襲う日本という病(門田隆将/結城豊弘、ビジネス社)
・ぶっちゃけ、誰が国を動かしているのか教えてください(西田亮介、日本実業出版社) |
| 外交・安全保障
部門 | ・ウクライナの教訓(潮匡人、育鵬社)
・集団的自衛権で日本は守られる なぜ「合憲」なのか(篠田英朗、PHP 研究所)
・平成防衛史 令和に委ねる憲法改正(田村重信、内外出版) |

【相馬雪香特別賞】

- ・「アマゾンお케이」の肖像(小川和久、集英社インターナショナル)
- ・ウクライナから来た少女 ブラータ、16歳の日記
(ブラータ・イヴァシコワ、世界文化社)
- ・ニュージーランド アーダーン首相 世界を動かす共感力
(マデリン・チャップマン/西田佳子訳、集英社インターナショナル)

以上

<本件の詳細に関するお問い合わせ先>財団事務局 石田・高橋(info@ozakiyukio.jp)

ホームページ <https://ozakiyukio.jp/gakudojuku/book2022.html>